

第2回 高病原性鳥インフルエンザ等に係る 京都府家畜伝染病等対策本部会議

令和7年12月23日（火）15時00分～
京都府庁第1号館6階危機管理センター
災害対策本部会議室

次 第

1 開会

2 議題

（1）発生概要について

（2）発生農場における防疫措置の対応について

（3）今後の対応について

3 閉会

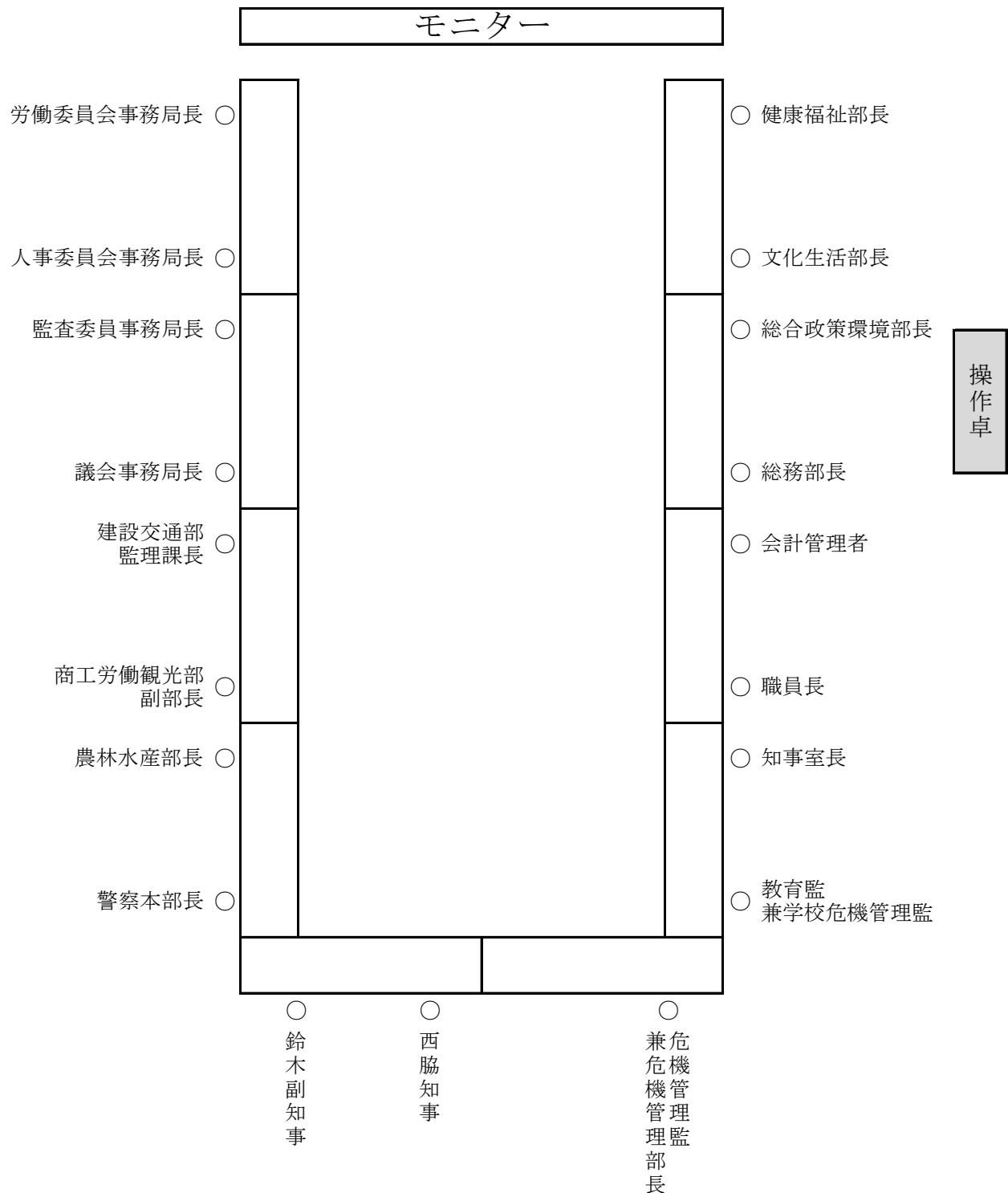
第2回京都府家畜伝染病等対策本部会議出席者名簿

部局名	職名	出席者	備考
	知事	西脇 隆俊	
	副知事	鈴木 一弥	
	危機管理監兼危機管理部長	南本 尚司	
知事直轄	知事室長	畠中 健司	
知事直轄	職員長	林田 匡民	
知事直轄	会計管理者	吉田 ひろみ	
総務部	総務部長	臼井 智彦	
総合政策環境部	総合政策環境部長	岡本 孝樹	
文化生活部	文化生活部長	嶋津 誉子	
健康福祉部	健康福祉部長	井原 正裕	
商工労働観光部	商工労働観光副部長	玉木 利忠	代理出席
農林水産部	農林水産部長	小瀬 康行	
建設交通部	監理課長	里 友宏	代理出席
府議会	事務局長	山口 隆壯	
監査委員	事務局長	松村 弘毅	
人事委員会	事務局長	西村 美紀	
労働委員会	事務局長	山田 智樹	
教育委員会	教育監兼学校危機管理監	山下 俊彦	代理出席
警察本部	本部長	吉越 清人	
山城広域振興局	局長	古澤 明	Web
南丹広域振興局	局長	井爪 環	Web
中丹広域振興局	局長	奥野 昌徳	Web
丹後広域振興局	局長	塩見 豊寿	Web

第2回高病原性鳥インフルエンザ等に係る京都府家畜伝染病等対策本部会議

配 席 図

令和7年12月23日（火） 15時00分～
京都府庁1号館6階 災害対策本部会議室



1 発生概要について

(1) 発生農場の概要

農場所在地：亀岡市

飼養状況：採卵鶏 280, 000羽

(2) これまでの経緯

12月23日（火）

8:30 飼養者から南丹家畜保健衛生所へ死亡鶏増加の通報

3号鶏舎で879日齢の鶏が90～100羽死亡

（前日までは1日平均25羽死亡）

10:00 南丹家畜保健衛生所職員が農場へ立入検査

12:00 簡易検査で陽性が判明

陽性羽数10羽／検査羽数10羽（死亡鶏8羽、同居鶏2羽）

今後、中丹家畜保健衛生所において、PCR検査を実施予定

2 現在実施済の対応について

- ・スタートチームによる農場の封鎖等ウイルスの封じ込め
- ・当該農場に鶏・卵の移動自粛を指示
- ・10km圏内の周辺農場2農場に鶏・卵の移動自粛を要請

3 今後の防疫措置について（案）

- ・24日前半に、PCR検査結果判明予定
- ・陽性の場合、国と協議の上、疑似患畜と決定。府対策本部会議を開催の上、直ちに殺処分等防疫措置開始
- ・殺処分は完了までに1週間程度の見込み
＜動員規模 約900人／日（府動員：約600人／日、外部委託業者：約300人／日）＞

4 その他

- ・現段階において、高病原性鳥インフルエンザが確定したわけではありませんので、報道には十分ご留意ください。
- ・仮に食品（鶏卵、鶏肉）を食べたとしても、これにより鳥インフルエンザが人に感染することはありません。
- ・現場の取材は、本病のまん延防止の観点から、厳に慎むようお願いします。
- ・今後とも、本件に関する情報提供に努めますので、生産者等の関係者が根拠のない噂などにより混乱することがないよう、ご協力お願いします。
- ・PCR検査の結果は報道発表しますので、個別のお問い合わせはご遠慮ください。